

環境、社会に貢献する良好な緑地、取り組みを評価する「緑の認定」

SEGES(社会・環境貢献緑地評価システム)に、

新規2か所の企業緑地が加わりました。



公益財団法人都市緑化機構（会長 市川 晃）では、民間事業者が所有、管理する緑地の価値を、その取組が市民や環境、社会にとっていかに素晴らしいものなのかを客観的に評価する「緑の認定」制度 SEGES（シージェス：社会・環境貢献緑地評価システム）を運営しています。SEGES評価・認定委員会では、企業緑地を評価し、認定ラベルの決定とステージ昇格の可否を審査します。

この度、SEGES評価・認定委員会での審議を経て、新規2か所、更新5か所を認定しました。

●新規認定『つくる緑』

- ・法円坂北特定街区（大阪・法円坂ホテル計画、史跡指定地整備）／エヌ・ティ・ティ都市開発株式会社（ほかに大阪府中央区）

●新規認定『都市のオアシス』

- ・温故創新の森 NOVARE／清水建設株式会社（東京都江東区）

●更新認定『都市のオアシス』

- ・「新・里山」「希望の壁」／積水ハウス株式会社（大阪市北区）
- ・恵比寿ガーデンプレイス／サッポロ不動産開発株式会社（東京都渋谷区）
- ・赤坂インターシティAIR／日鉄興和不動産株式会社（東京都港区）
- ・大日本印刷 市谷の杜／大日本印刷株式会社（東京都新宿区）
- ・ブランチ札幌月寒 コポロパ／大和リース株式会社（札幌市豊平区）

■申込から認定までの流れ

申込(書類審査)	現地審査	認定委員会	認定式
2024年3月～2024年6月	2024年5月～2024年6月	2024年8月5日(月)	2024年11月予定

■認定方法

(公財)都市緑化機構理事長が委嘱した下記委員により構成するSEGES評価・認定委員会での審議を経て認定する。

委員長	仙田 満	東京工業大学 名誉教授
委員	井上 洋	明治大学国際日本学部 兼任講師
	北栄 階一	株式会社日本政策投資銀行 課長
	森本 幸裕	京都大学 名誉教授、公益財団法人京都市緑化協会 理事長
	柳井 重人	千葉大学大学院園芸学研究院 教授
	山崎 誠子	日本大学短期大学部建築・生活デザイン学科 准教授
	望月 一彦	国土交通省都市局 公園緑地・景観課 緑地環境室長
	棚野 良明	公益財団法人都市緑化機構 専務理事
制度担当	寺田 良二	PwCサステナビリティ合同会社 執行役員
	平松 宏城	株式会社ヴォンエルフ 代表取締役、株式会社Arc Japan 代表取締役

(2024年9月現在 敬称略)

■法円坂北特定街区（大阪・法円坂ホテル計画、史跡指定地整備）

認定ラベル：つくる緑
形態：ホテル・史跡指定地
所在地：大阪市中央区
事業者：エヌ・ティ・ティ都市開発(株) ほか

大阪城公園の南側に隣接し、難波宮跡公園と一体となったホテルとその緑地及び史跡指定地の整備です。難波宮跡の歴史資産を保全しつつ、周辺の公園をつなぐ緑のネットワークを形成し、大阪市の観光拠点の一つとして地域の魅力向上に寄与する計画であることを評価しました。



■温故創新の森 NOVARE

認定ラベル：都市のオアシス
形態：公開空地公開空地（イノベーションセンター・技術研究所
研修施設・歴史展示施設・旧渋沢邸）
所在地：東京都江東区
事業者：清水建設(株)

江東区潮見に整備された清水建設のイノベーションと人財開発の拠点です。生物多様性に配慮した回遊可能な緑地が地域をつなぎ、旧渋沢邸（区指定登録文化財）と庭が配置されています。緑地保全技術の開発や室内緑化など様々な緑の課題への取り組みが行われ、区公園と一体的に計画し、連携が図られていることを評価しました。

※旧渋沢邸と庭の一般公開は、現在準備中です。



2024年度更新審査における認定は以下のとおりです。

●『都市のオアシス』

2015年度の認定から更新3回目のサイト

- ・「新・里山」「希望の壁」／ 積水ハウス(株)（大阪市北区）
- ・恵比寿ガーデンプレイス／ サッポロ不動産開発(株)（東京都渋谷区）

2018年度の認定から更新2回目のサイト

- ・赤坂インターシティAIR／ 日鉄興和不動産(株)（東京都港区）
- ・大日本印刷 市谷の杜／ 大日本印刷(株)（東京都新宿区）

2021年度の認定から更新1回目のサイト

- ・ランチ札幌月寒 コポロパ／ 大和リース(株)（札幌市豊平区）



「新・里山」「希望の壁」



恵比寿ガーデンプレイス



赤坂インターシティAIR



大日本印刷 市谷の杜



ランチ札幌月寒 コポロパ

SEGES(シージェス)とは

SEGES (Social and Environmental Green Evaluation System) は、企業等によって創出された良好な緑地と日ごろの活動、取り組みが、地球温暖化やヒートアイランド現象の緩和、地域生態系の保全、良好な景観の保全と創出、地域社会とのコミュニティ醸成や安心・安全なまちづくり等、社会や環境に貢献していることを、第三者審査会により評価し、(公財)都市緑化機構が認定しています。

SEGESは、事業者が所有する緑地の優良な保全、創出活動を評価・認定する『そだてる緑』、開発、建築に伴う優良な緑地環境計画を評価・認定する『つくる緑』、快適で安全な都市緑地を提供する取り組みを評価・認定する『都市のオアシス』の3つの部門から構成されています。2017年からは、SEGES認定を10年以上継続、そだてる緑「Superlative Stage」を3回連続で更新し、他社の模範となる緑地を『緑の殿堂』として認定しています。2024年9月現在で156箇所の企業緑地を認定しています。

<公式WEB <https://seges.jp/>>

SEGESは、「低炭素まちづくり実践ハンドブック」や「生物多様性に配慮した緑の基本計画策定の手引き」（以上、国土交通省）への記載、「自然共生サイト」認定（環境省）と連携しています。2023年からは、「GRESB」の「グリーンビル認証」の一つとしても報告できるようになりました。

【参考】

自然共生サイト：<https://policies.env.go.jp/nature/biodiversity/30by30alliance/kyousei/>

GRESB：<https://www.gresb.com/nl-en/>

今後も全国で、『そだてる緑』『都市のオアシス』『つくる緑』の普及と認定緑地の拡大に努めてまいります。

なお、本事業は住友林業株式会社の特別協賛をいただいております。

お問合せ先 公益財団法人都市緑化機構 SEGES事務局 担当 菊池・小田
〒101-0051千代田区神田神保町3-2-4 田村ビル2階
電話：03-5216-7191 FAX：03-5216-7195
E-mail：midori.info@urbangreen.or.jp